

プレス発表資料

平成22年 9月 6日
独立行政法人 防災科学技術研究所

G 空間 EXPO にて e 防災マップコンテストと防災マッシュアップコンテストの記念シンポジウムを開催

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、パシフィコ横浜で開催される「G 空間 EXPO」において、防災コンテストに関する2つの記念シンポジウムを開催します。

9月20日（月・祝）は「e 防災マップコンテスト」の記念シンポジウムを開催します。地域の絆を作りながら地域防災力を高める「e 防災マップづくり」の表彰式をはじめ、e 防災マップづくりの有効性や展望について、受賞者や審査員とともに議論します。

9月21日（火）は「防災マッシュアップコンテスト」の記念シンポジウムを開催します。さまざまな情報やシステムを組み合わせる災害を回避・軽減するのに役立つ防災アプリケーションサービスやアイデアを募集した「防災マッシュアップコンテスト」の表彰式をはじめ、防災の新しい情報サービスやアプリケーションについて討論いたします。

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

【内容に関するお問い合わせ】

独立行政法人防災科学技術研究所
災害リスク情報プラットフォーム
研究プロジェクト
リスク研究グループ
長坂、臼田、須永
電話：029-863-7546

【連絡先】

独立行政法人防災科学技術研究所
企画部広報普及課
佐竹、山科
電話：029-863-7783
FAX：029-851-1622

G 空間 EXPO にて e 防災マップコンテストと防災マッシュアップコンテストの記念シンポジウムを開催

1. はじめに

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、パシフィコ横浜で開催される「G 空間 EXPO」において、防災コンテストに関する 2 つの記念シンポジウムを開催します。

9 月 20 日(月・祝)午前 10 時～12 時に「e 防災マップコンテスト」の記念シンポジウムを開催します。また、9 月 21 日(火)午前 10 時～12 時に「防災マッシュアップコンテスト」の記念シンポジウムを開催します。

2. e 防災マップコンテスト記念シンポジウム

2. 1 開催主旨

地域の絆を作りながら地域防災力を高める「e 防災マップづくり」の表彰式をはじめ、e 防災マップづくりの有効性や展望について、受賞者や審査員とともに議論します。

このシンポジウムでは、コンテストに応募した全国各地のグループが作った防災マップが集結します。インターネットを使った「e 防災マップ」の作り方にご興味ある方はご参加下さい。コンテストの詳細は補足説明資料をご覧ください。

2. 2 開催概要

■主催	独立行政法人 防災科学技術研究所
■日時	2010 年 9 月 20 日(月・祝) 10:00-12:00
■会場	パシフィコ横浜 G 空間 EXPO 内（展示会場とアネックスホール F202）
■参加費	無料
■対象	インターネットで防災マップを作ってみたいと考えている方、まちづくりやコミュニティの自治を担う方、公民館の社会教育や生涯学習の企画担当 市民協働のコーディネーター、NPO や市民活動の中間支援に関わる方々等
■協力	e コミウェアフォーラム
■定員	100 名(当日先着順)
■HP	http://bosai-drip.jp/g-spatial_emapsympo2010.htm

2. 3 プログラム

10:00-10:15	表彰式 場所：展示会場メッセージゾーンのステージ
10:30-12:00	講評、パネルディスカッション 場所：アネックスホール F202（表彰式から会場までご案内します。）

3. 防災マッシュアップコンテスト記念シンポジウム

3. 1 開催主旨

インターネットやパソコン、携帯電話などを駆使し、ハザードマップ、気象情報、地域固有の情報など、様々な情報やサービスを組み合わせ（＝マッシュアップ）、これまでにない新しい観点で、多くの人を救ったり、災害を回避・軽減するのに役立つ防災アプリケーションサービスや、「こんな情報サービスがあったら防災に役立つのでは？」というアイデアを募集してきた「防災マッシュアップコンテスト」。その表彰式と記念シンポジウムを開催します。

新しいアプリケーションやアイデアが発信され、そして共有される機会です。ご関心のある皆様のご参加をお待ちしております。コンテストの詳細は補足説明資料をご覧ください。

3. 2 開催概要

■主催	独立行政法人 防災科学技術研究所
■日時	2010年9月21日(火) 10:00-12:00
■会場	パシフィコ横浜 G空間 EXPO 内 会議センター304室
■参加費	無料
■対象	インターネットを中心とした情報サービスやアプリに関心のある方、情報を活用した防災の取り組みに関心のある方、アプリケーション開発企業の方、新しい考え方やアイデアに関心のある方、地理空間情報や災害リスク情報の相互運用に関心のある方など
■協力	e コミウェアフォーラム
■定員	100名(当日先着順)
■HP	http://bosai-drip.jp/g-spatial_mashup_sympo2010.htm

3. 3 プログラム

10:00-12:00	防災マッシュアップコンテストシンポジウム 場所：会議センター304室 表彰式、受賞者および受賞作品の紹介、討論などを予定 詳細が決まり次第、上記HPからご案内いたします。
-------------	--

4. その他のワークショップ、セミナーのご案内

- 9月20日(月・祝) 13:00-16:00 アネックスホール F202
地域における新しい公共と防災力～相互運用型 WebGIS と地域コミュニティ向けグループウェアの統合システム「e コミウェア」の活用～
- 9月21日(火) 13:00-16:00 会議センター304
新しい情報メディアの展開と地理空間情報の二次利用を考える
～防災分野から G 空間に向けて～

【補足説明資料 1】

「～地域の絆をつくる～ e 防災マップコンテスト」について

■名称	～地域の絆をつくる～ e 防災マップコンテスト
■募集内容	当研究所が開発したインターネットを使ったウェブマッピングシステム(e コミマップ) を利用し、地域が防災マップを作成し、地域の連携によるマップづくりの過程と完成した防災マップを募集します。
■主催	(独) 防災科学技術研究所
■後援	文部科学省、内閣府
■協力	e コミウェアフォーラム http://ecom-ware.open-community.jp/
■期間	平成 22 年 5 月受付開始、8 月 31 日募集終了
■公式HP	http://emap2010.bosai-contest.jp/

「防災マッシュアップコンテスト」について

■名称	防災マッシュアップコンテスト ～キミのアイデアが多くの命を救うかもしれない～
■募集内容	「防災」を目的とし、PC、Web、携帯電話、スマートフォン等を活用したアプリケーションサービス、または、そのためのアイデアを募集します。 当コンテストは「マッシュアップ」がテーマとなるため、既存にある情報や本コンテスト用に当研究所より提供する情報、一般に公開されているAPI (Application Programming Interface) 等の仕組みを組み合わせ、オリジナルに開発されたものを対象といたします。 ○アプリ開発部門 実際に稼働するアプリケーションサービスを開発する部門 ○アイデア部門 実際にアプリケーションサービスは構築せず、アイデアだけで応募できる部門
■主催	独立行政法人 防災科学技術研究所
■後援	国土交通省、文部科学省、内閣府
■協力	e コミウェアフォーラム http://ecom-ware.open-community.jp/
■期間	平成 22 年 6 月受付開始、8 月 31 日募集終了
■公式HP	http://app2010.bosai-contest.jp/

【補足説明資料 2】

「G 空間 EXPO」について

G 空間社会（地理空間情報高度利用社会）の実現に向けて、地図の流通、ナビゲーションなど新産業の創造に寄与する講演会やシンポジウム、新商品・新サービスの展示会及び産学官の関係者の情報交換会等を産・学・官の連携のもと初めて開催するイベントです。

■名称	G 空間 EXPO “いつ・どこ情報”で暮らしが変わる、未来を創る
■主催	G 空間 EXPO 実行委員会※
■後援	神奈川県、横浜市、横浜市教育委員会
■会期	2010年9月19日(日)、20日(月・祝)、21日(火)
■時間	10:00～17:00
■場所	パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
■入場者数	3万～5万人（3日間延べ）（見込み）
■入場料	無料
■公式 HP	http://www.g-expo.jp/

※ 地理空間情報産学官連携協議会の下に産学官の約50団体・機関により構成されています。
当研究所も主催者側の一員となっています。